

ムスリムのあるべき性格について

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

إِنَّ الَّذِينَ قَالُوا رَبُّنَا اللَّهُ ثُمَّ اسْتَقَامُوا تَتَنَزَّلُ عَلَيْهِمُ
الْمَلَائِكَةُ أَلَّا تَخَافُوا وَلَا تَحْزَنُوا وَأَبْشِرُوا بِالْجَنَّةِ
الَّتِي كُنتُمْ تُوعَدُونَ.
وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:
الْمُسْلِمُ مَنْ سَلِمَ النَّاسُ مِنْ لِسَانِهِ وَيَدِهِ.

尊敬すべきムスリムの皆様！

ムスリムのあるべき性格を形づくるもっとも重要な資質とは、現世と来世を意味あるものにするイーマーン（信仰）です。イーマーンは、アッラー（スブハーナワターラー）に仕えるという旅において、個々人が道からはぐれるのを防いでくれます。それは永遠の幸福につながるための、最大の宝物です。

イーマーンに次いで、ムスリムの性格のしっかりとした頑丈さを保証してくれるのが、ムスリムを主（スブハーナワターラー）へと近づけてくれる崇拝であり、また崇拝の結果としてもたらされる善良な道徳です。人間の精神性を養うこれら二つの価値こそが、その意識も心もアッラー（スブハーナワターラー）につながっているムスリムの性格の特徴なのです。ですから、ムスリムに求められているのは、イーマーンのはかりとなる崇拝と、善良な道徳とに目を向けるということです。

親愛なるムスリムの皆様！

聖クルアーンでは、次のように告げられています。「あなたがたにはすでにアッラーの使徒という、アッラーと終末の日を待ち望み、アッラーを多く想い起こす者のための最善の模範がある」。¹

ですから、私たちに課されていることは、預言者ムハンマド（彼の上に祝福と平安あれ）という模範から一瞬たりとも離れないことです。彼がそうであったのと同じく、タウヒードに基づく姿勢をとり、崇拝によって自らを育み、道徳をもって成熟してゆく必要があります。預言者ムハンマド（彼の上に祝福と平安あれ）の言葉にあるとおり、「誰にとってもその舌（言葉）と手（行為）が安全なムスリム」² になるための努力をしなくてはなりません。

本日のフトバを、全能のアッラー（スブハーナワターラー）の次の御言葉によって終わります。「『私たちの主はアッラーです』と言い、そののちは[主へと至る道に]まっすぐに立つ者たち。彼らには天使たちが下る。『恐れることはない。嘆くことはない。あなたがたに約束されている楽園の良い報せを受け取りなさい』。」³

¹ Ahzab, 33/21.

² Ibn Hanbal, VI, 22.

³ Fussilat, 41/30.